

Proceedings of the Open Lectures 2022

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2023-03-20 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://tohoku-gakuin.repo.nii.ac.jp/records/25033

2022 年度文学部英文学科公開講義

2022 年度の英文学科公開講義では、3 回にわたって英語についての理解を深める講義を提供した。1 回目は、「英語の歴史から現代英語を理解する」と題して、現代英語に見られるスペル、発音、文法における例外規則があるのはなぜかを英語の歴史の中に位置づけて解き明かした。2 回目は、「なぜアカデミックイングリッシュ (AE) を学ぶべきなのか」と題して、英語の書き言葉の特徴とその歴史的経緯等を紹介しながらなぜ日本人大学生が AE を学ぶべきかを説明した。3 回目は、「英語の問題」と題して、英語を「グローバル言語」「世界の共通語」と見なすことが孕む矛盾を指摘しながら英語に纏わる様々な問題を提起した。

第 1 回 2022 年 10 月 15 日 (土) 13:00~14:30

講師：Phillip Backley (英文学科教授)

演題：Understanding modern English by studying its history

(英語の歴史から現代英語を理解する)

概要：When you study English as a foreign language, you learn many rules which control spelling, pronunciation, and grammar. But English also contains plenty of exceptions to these rules. And this makes the learning task even more difficult for students? They often ask, 'Why is English like that?' Sometimes even their teachers cannot explain these exceptions. This talk will show that some exceptions can be explained by looking at the history of English. By studying how English has changed in the past, we can better understand the idiosyncracies of English in the 21st century.

第2回 2022年10月29日(土) 14:40~16:10

講師：吉村富美子(英文学科教授)

演題：なぜアカデミックイングリッシュ(AE)を学ぶべきなのか

概要：インターネットが発達した現在においては、さまざまな言語で書かれたさまざまな情報にアクセスすることができる。しかし、ネット上の英文にはアカデミックイングリッシュが用いられているために、その内容を理解することは容易ではない。この講義では、アカデミックイングリッシュとは何なのか、その特徴とは何か、どのような歴史的経緯により発達してきたのか、人の発達とはどのような関係があるのか、さらには文章の中ではどのような役割を果たすのか等を説明しながら、私たちがアカデミックイングリッシュを学ぶことの意義について考察する。

第3回 2022年11月5日(土) 14:40~16:10

講師：Tom Gally(東京大学大学院教授)

演題：The problems of English(英語の問題)

概要：「グローバル言語」「世界の共通語」と見なされてきた英語は様々な矛盾を孕んでいる。「共通」するには意思疎通が必要だが、英語は地域などによって方言化が進んでいるので母語話者同士でも相互理解が成り立たないことが珍しくない。「グローバル」な言語であると言っても、英語はいぜんとして英国や米国など少数の国と密接に関わっている。日本ではすべての子供が英語を勉強するが、実際に仕事や日常生活で英語を使う大人は一割にも満たさないと推測されている。そして、グローバル化の停滞や言語利用場面の多様化で学校英語教育の大前提が崩れている。この講演では、このような英語に纏わる様々な問題について考えてみたいと思う。